

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 5年 8月 9日
15時41分48秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001051010 秘書課秘書係

事務事業 02230 表彰・褒章事務

電話番号 0566-71-2201

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	006	行財政運営		
項目（施策）	001	19行財政運営		
施策の方針	001	19行財政運営その他		
事務事業	001	表彰・褒章事務		
事業期間	昭和25年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	市政功労者表彰条例、同条例施行規則、一般功労者表彰及び特別感謝状贈呈要綱、市長賞の交付に関する要綱等			
備考				

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	発展祭（市政功労者、一般功労者、特別感謝状）、叙勲受章者への祝福、叙勲・褒章・表彰候補者の報告、市長賞交付（各種大会市長賞及び副賞の交付）等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	4,008	5,634	6,176
事業費	1,368	2,994	3,536
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,368	2,994	3,536
人件費計	2,640	2,640	2,640
正規（人）	0.40	0.40	0.40
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	発展祭表彰者（30人） （新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小開催） 市民栄誉賞の贈呈（2人） 叙勲受章者への祝福（27人） 市長賞交付（21件）	発展祭表彰者（38人） （5/8新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場収容可能人数のおよそ半数で実施） 叙勲受章者への祝福（17人） 市長賞交付（26件）	発展祭表彰者（40人） 叙勲受章者見込（20人） 市長賞交付見込（30件）

事務事業評価シート(2/2)

2頁
令和5年8月9日
15時41分48秒

評価年度 令和4年度 進捗区分 1次評価
所属 0001051010 秘書課秘書係
事務事業 02230 表彰・褒章事務

【定量評価】

上段:目標値 下段:実績値

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1 必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	自治体独自の式典として開催し、表彰を行っています。		
2 必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	式典に加え講演会を開催し、多くの方々が参加できます。		
3 有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4 効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	駐車場管理業務を委託化し、応援職員の負担軽減に努めました。		
5 公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣自治体においても同様の式典を行っており規模は適正です。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和4年度発展祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場収容可能人数のおよそ半数で、式典及び講演会を開催しました。なお、オンライン配信や録画配信を実施し、誰でもいつでも式典の様子を見ていただけるようにしました。 令和5年度発展祭は、コロナ禍前の規模に戻して式典及び講演会を開催しました。オンライン配信や録画配信も引き続き実施し、誰でもいつでも式典の様子を見ていただけるようにしました。なお、今年度から、駐車場管理業務を委託し、応援職員の負担を減らすよう工夫しました。 令和6年度発展祭は、更なる業務の委託化や応援職員の負担軽減等、よりよい開催方法を検討して開催します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 5年 8月 9日
15時42分54秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001051020 秘書課広報広聴係

事務事業 02233 広報あんじょう発行事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	004	きずな		
項目（施策）	006	16参加と協働		
施策の方針	002	市民参加及び協働のまちづくりの推進		
事務事業	001	広報あんじょう発行事業		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	市民が
目的	広報紙を通じて、市政情報を得ることができます。
手段	市役所各課、関係機関、団体からの原稿を基に紙面を作成し、各世帯へ配布します。
事務内容	広報紙印刷：毎月1日の1回発行、全ページフルカラー印刷 広報紙配布：業者委託

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	125,510	115,028	138,716
事業費	110,660	101,498	125,846
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	110,660	101,498	125,846
人件費計	14,850	13,530	12,870
正規（人）	2.25	2.05	1.95
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	広報紙の発行・配布 発行・配布部数 935,340部	広報紙の発行・配布 発行・配布部数 945,390部	広報紙の発行・配布 発行・配布部数 964,800部

事務事業評価シート (2 / 2)

2 頁
令和 5 年 8 月 9 日
15 時 42 分 54 秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02233 広報あじょう発行事業

上段：目標値 下段：実績値

【定量評価】

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
アンケートによる広報の満足度	%	75.00 84.85	75.00 85.41	75.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市政情報は市で発信する必要があるためです。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	アンケート結果によります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	定量評価の指標によります。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	合理的な紙面構成としたためです。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市と同程度であるためです。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	引き続き、月1回の発行とします。 紙媒体以外での情報発信とあわせ、相互に補完していきます。 市政情報がわかりやすく伝わるよう読みよい紙面づくりに努めます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

3頁
令和 5年 8月 9日
15時42分54秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02234 ホームページ（望遠郷）事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	004	きずな			
項目（施策）	006	16参加と協働			
施策の方針	005	情報化の推進			
事務事業	001	ホームページ（望遠郷）事業			
事業期間	平成 8年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健全事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	いつでも情報を得ることができます。
手段	市ホームページにより、常時情報を提供します。
事務内容	市ホームページ「望遠郷」の運用、保守・管理

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	8,327	7,666	7,691
事業費	4,037	4,036	4,061
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	848	970	800
一般財源	3,189	3,066	3,261
人件費計	4,290	3,630	3,630
正規（人）	0.65	0.55	0.55
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	情報の更新 更新件数：11,582件	情報の更新 更新件数：12,075件	情報の更新 更新件数：10,000件

事務事業評価シート(2/2)

4頁
令和5年8月9日
15時42分54秒

評価年度 令和4年度 進捗区分 1次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02234 ホームページ(望遠郷)事業

【定量評価】

上段:目標値 下段:実績値

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
トップページのアクセス件数	千件	1,000.00 1,451.00	1,000.00 1,024.00	1,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市政情報は市で発信する必要があるためです。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	定量評価の指標によります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	インターネットが広く普及したことによります。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	システムにより、各種チェックを行うためです。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市と同程度であるためです。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	今後も、ホームページによる情報は広く求められることから、安定した運用と適切な情報発信に努めます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート(1/2)

5頁
令和5年8月9日
15時42分54秒

評価年度 令和4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001051020 秘書課広報広聴係

事務事業 02235 市政情報提供事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	004	きずな		
項目(施策)	006	16参加と協働		
施策の方針	001	16参加と協働その他		
事務事業	001	市政情報提供事業		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・市政情報提供事業 ・マスメディア情報発信事業			

【事業分析】

対象	市民が
目的	様々な媒体から、市政に関する情報を得ることができるようになります。
手段	・新聞、テレビ等報道機関による情報提供 ・ガイドマップによる情報提供 ・市政映画による情報提供 ・SNSによる情報提供
事務内容	報道機関への情報提供、ガイドマップの作製、市政映画の作成、LINEをはじめとしたSNSへの運用

【コスト】

(単位:千円)

	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額	令和5年度 予算額
トータルコスト	13,926	13,297	13,287
事業費	3,366	3,397	3,387
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	3,366	3,397	3,387
人件費計	10,560	9,900	9,900
正規(人)	1.60	1.50	1.50
その他経費	0	0	0

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
【事務事業活動実績】	・市制70周年市勢ダイジェスト作成 ・市政映画(令和3年度及び市政70周年)の制作 報道機関への情報提供回数 676回 LINE友だち登録数 11,310人	・ガイドマップの作成(日本語版5,000部増刷) ・市政映画の制作 1本 ・報道機関への情報提供回数 743回 ・LINE友だち登録数15,363人	・ガイドマップの作成(日本語版5,000部増刷) ・市政映画の制作 1本 ・報道機関への情報提供回数 500回 ・LINE友だち登録数16,000人

事務事業評価シート (2 / 2)

6 頁
令和 5 年 8 月 9 日
15 時 42 分 54 秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02235 市政情報提供事業

上段：目標値 下段：実績値

【定量評価】

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
市政映画へのアクセス件数	件	500.00 1,114.00	500.00 654.00	500.00 0.00
報道機関への情報提供回数	回	500.00 676.00	500.00 743.00	500.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市政情報は市で発信する必要があるためです。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	定量評価の指標によります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	報道機関の市政情報への評価によります。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	報道機関への情報提供に電子メールを用いていることによります。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市と同程度であるためです。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	市による情報発信を、補完・補強するものとして報道機関による報道は有効と考えられますので、今後も引き続き適切な情報提供に努めます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

7頁
令和 5年 8月 9日
15時42分54秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001051020 秘書課広報広聴係

事務事業 02236 広聴事業

電話番号 0566-71-2202

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	004	きずな		
項目（施策）	006	16参加と協働		
施策の方針	001	16参加と協働その他		
事務事業	002	広聴事業		
事業期間	平成元年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等				
備考				

【事業分析】

対象	市政への意見・提言を持つ市民が
目的	市へ意見等を伝えることができる。
手段	投書、電子メール及び手紙で、市政への意見・提言等を受け付ける。
事務内容	ご意見BOX（切手不要の専用紙）、市長への手紙、市長へのメール、市長とティーミーティング、eモニター制度によるアンケート、市長とつながる安城eコネクト（動画配信）により意見を受け付け対応しました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	11,169	9,203	10,231
事業費	1,269	623	1,321
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,269	623	1,321
人件費計	9,900	8,580	8,910
正規（人）	1.50	1.30	1.35
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	市長とティーミーティング開催回数5 eモニター制度によるアンケート実施回数14 市長とつながる安城eコネクトの実施	市長とティーミーティング開催回数4 eモニター制度によるアンケート実施回数11 市長とつながる安城eコネクトの実施	市長とティーミーティング開催回数6 eモニター制度によるアンケート実施回数10 市長とつながる安城eコネクトの実施

事務事業評価シート (2 / 2)

8 頁
令和 5 年 8 月 9 日
15時42分54秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0001051020 秘書課広報広聴係
事務事業 02236 広聴事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
メール・ご意見ボックス等の受付件数	件	500.00	500.00	500.00
		827.00	876.00	0.00
eモニターアンケート回答率	%	70.00	70.00	70.00
		83.13	87.20	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市政への意見等は市で受け付ける必要があるためです。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	定量評価の指標によります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	多様な意見が寄せられるためです。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	デジタルを活用したeコネクトを行ったことによります。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市と同程度であるためです。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	意見の受付方法の特性を示し、提出者が選択しやすくなるよう周知しました。引き続き、効率的な事務事業への改善に努めつつ、市民からの意見を受け付けます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。